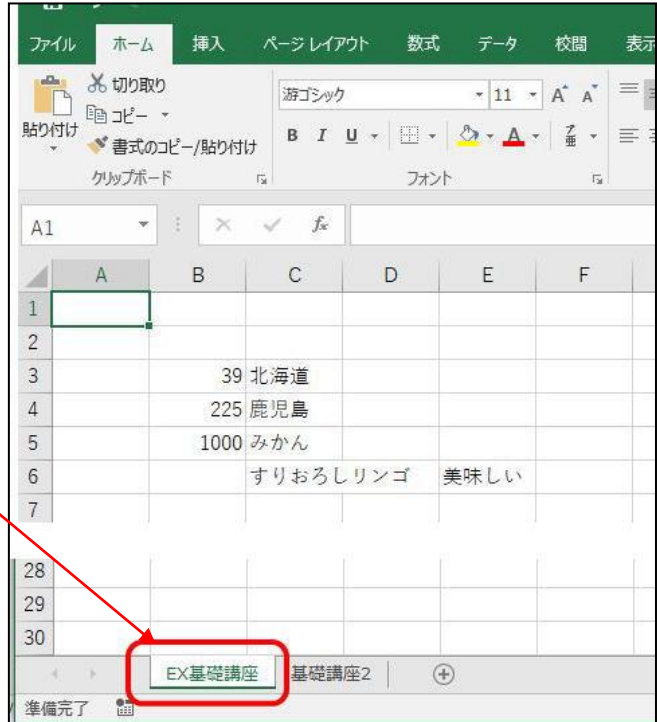




## シートの移動とコピー

前回作った エクセルの初歩 の  
「Sheet1」を右クリック「名前の  
変更」基礎講座 と名前の変更  
をします



「sheet2」をクリ  
ック 新しいワー  
クシートに右図の  
文字を入力します

**\*\***

数字は半角英数  
月日は半角英数で  
4/7 と入力します  
残数は入力しない

セルのデータを使  
って基本的な足し  
算、引き算、の方  
法を紹介します。

2018年4月セミナー会場						
	会場	開催日	席数	申込数	残数	備考
4	札幌	札幌ホワイトホール	4月7日	150	111	39
5	仙台	月萩ホテル仙台	4月8日	150	113	37
6	東京	おこしサロン東京	4月14日	300	252	48
7	名古屋	UIR名古屋	4月16日	200	136	64
8	大阪	天10ホール難波	4月17日	300	286	14
9	三重	志摩ホテル真珠	4月20日	150	150	0
10	福岡	福岡ひよこホール	4月25日	150	142	8
11	滋賀	湖南市いるかホール	4月30日	250	223	27

作った図のような各会場の申込状況を管理する表がありました。  
これは4月分です

他の月の分も作成しなければ！ということになり、表をコピーして、他の月の分をこんな風に並べてしまうと・他の月の表を見るために、スクロールして画面を行ったり来たりしなければならず、案外大変だ・・・（下図）

そこで便利なのが、表をワークシートごとに管理する方法。

（以下、「ワークシート」を「シート」と書きます）

今回は、4月の表の部分だけをコピーするのではなく、4月の表が入っているシートを、シート丸ごとコピーして、それを元に5月分や6月分の表を作ってみたいと思います！



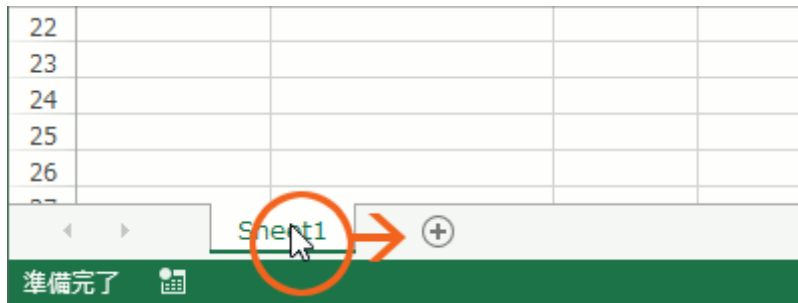
「sheet2」  
に作った4  
月の表が入  
ったシート  
の名前を  
「基礎講座  
2」と変更し  
ます

	A	B	C	D	E	F	G
1	2018年4月セミナー会場						
2							
3		会場	開催日	席数	申込数	残数	備考
4	札幌	札幌ホワイトホール	4月7日	150	111	39	
5	仙台	月萩ホテル仙台	4月8日	150	113	37	
6	東京	おこしサロン東京	4月14日	300	252	48	
7	名古屋	UIR名古屋	4月16日	200	136	64	
8	大阪	天10ホール難波	4月17日	300	286	14	
9	三重	志摩ホテル真珠	4月20日	150	150	0	
10	福岡	福岡ひよこホール	4月25日	150	142	8	
11	滋賀	湖南市いるかホール	4月30日	250	223	27	
12							
29							
30							

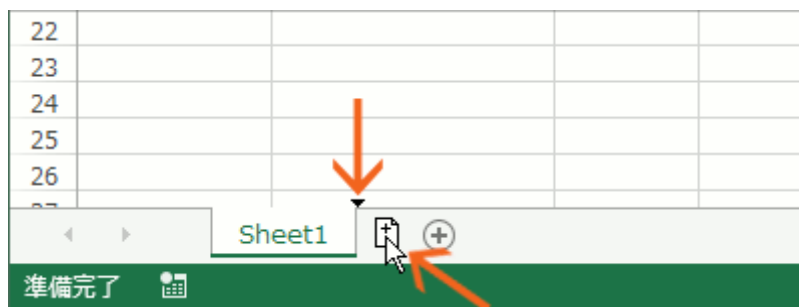
このシートの、シート見出しにマウスポインタを合わせ



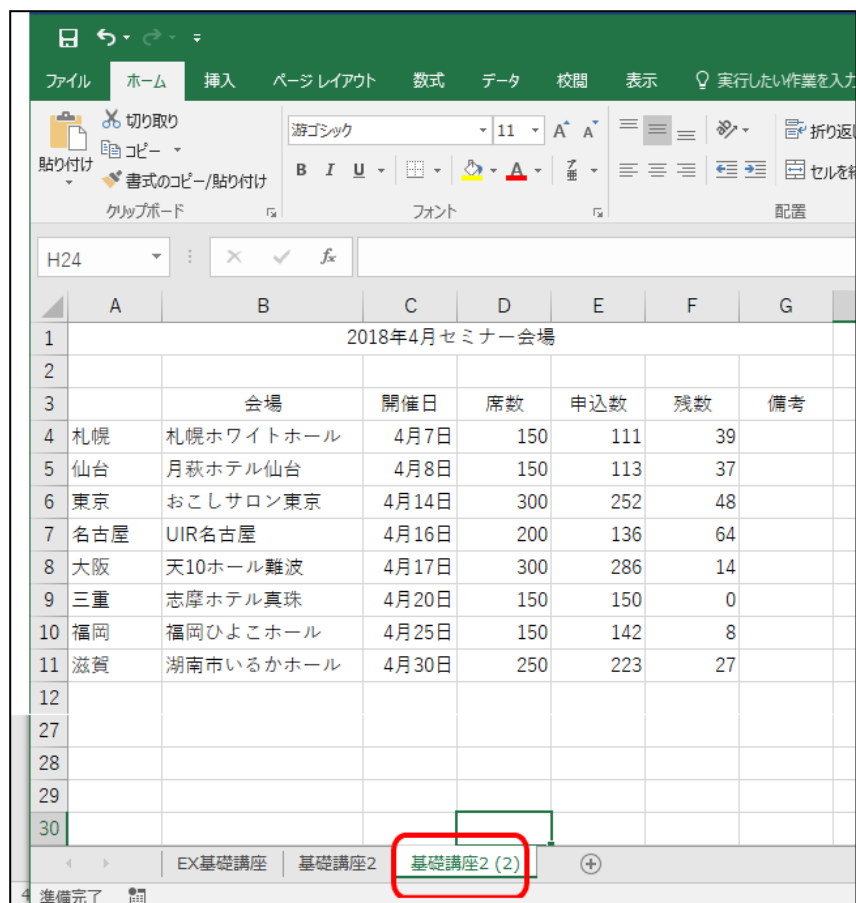
右方向に向かって、[Ctrl] キーを押したままドラッグすると



マウスポインタの形が「紙にプラスマーク」になっているのが分かります。  
「紙がプラス」、そうです、「ワークシートが増えますよ～」という合図です。



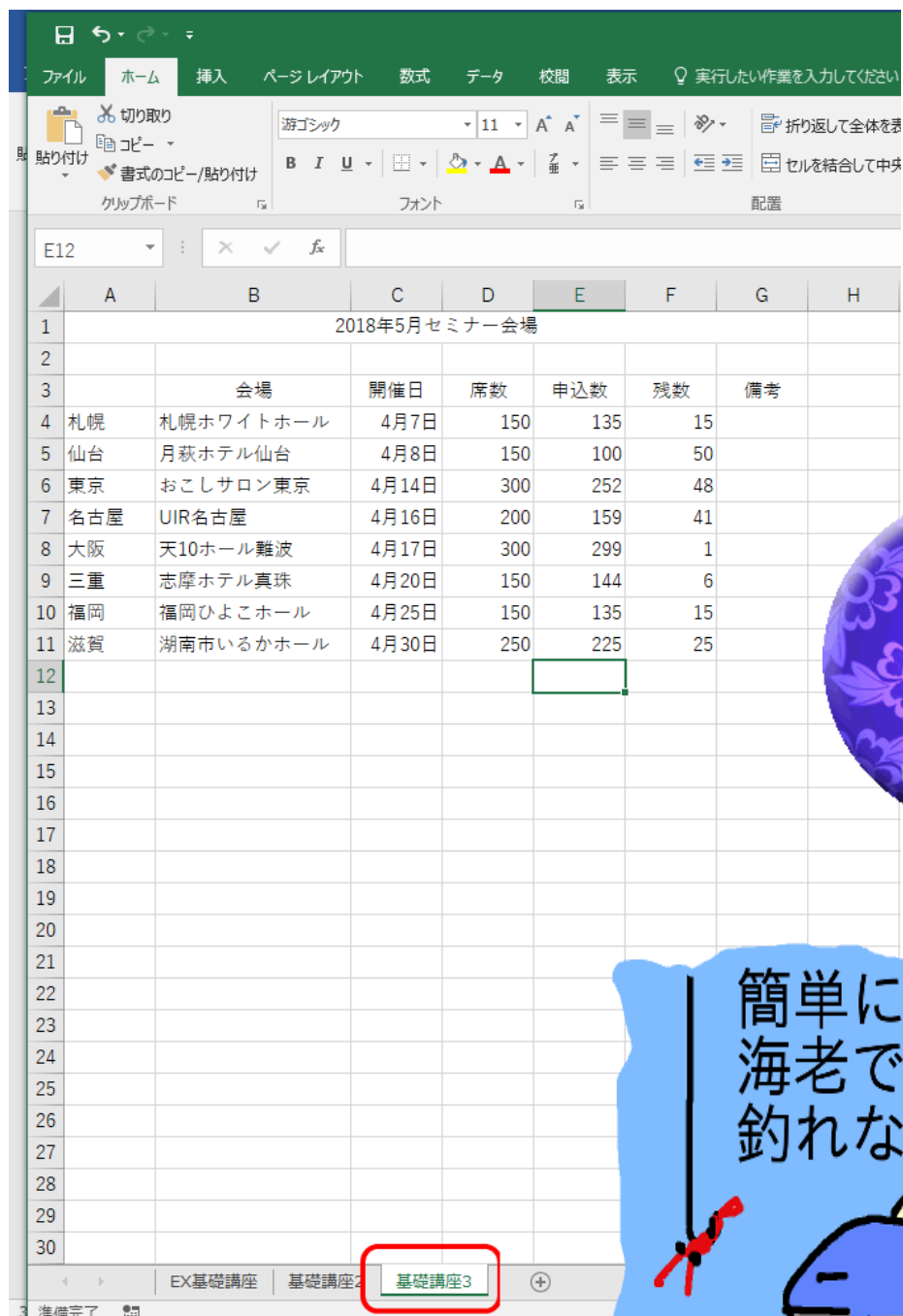
ドラッグの手を離せば、シートをコピーすることができました！



コピーで新しく出来たシートの名前を「基礎講座 3」

タイトルを 2018年5月セミナー会場

会場 開催日 席数 申込数 等を変更します



	A	B	C	D	E	F	G	H
1	2018年5月セミナー会場							
2								
3		会場	開催日	席数	申込数	残数	備考	
4	札幌	札幌ホワイトホール	4月7日	150	135	15		
5	仙台	月萩ホテル仙台	4月8日	150	100	50		
6	東京	おこしサロン東京	4月14日	300	252	48		
7	名古屋	UIR名古屋	4月16日	200	159	41		
8	大阪	天10ホール難波	4月17日	300	299	1		
9	三重	志摩ホテル真珠	4月20日	150	144	6		
10	福岡	福岡ひよこホール	4月25日	150	135	15		
11	滋賀	湖南市いるかホール	4月30日	250	225	25		
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

